

使徒信条

わたしは、天地の造り主、全能の父なる神を信じます。

わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、処女マリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとで苦しみをうけ、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、全能の父なる神の右に座しておられます。そこから来て、生きている者と死んでいる者とを審かれます。

わたしは、聖霊を信じます。聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

主の祈り

天にまします我らの父よ、願わくは御名をあがめさせたまえ。

御国をきたらせたまえ。

御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧をきょうも与えたまえ。

我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、

我らの罪をも赦したまえ。

我らを試みにあわせず、悪より救い出したまえ。国とちからと栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

初めて礼拝に参加なさる方への御案内

- 教会の礼拝は、信者だけのものではありません。どなたでも、いつでも参加できます。
- 礼拝は、「見えない神と対面するとき」です。砕かれた自分を携えて礼拝に臨みましょう。
- 礼拝では、イエス・キリストを証言する聖書を読み、その聖書を説き明かす説教が行なわれます。イエス・キリストの御言葉と生きる姿を通して、私たち自身の生きる道を尋ねましょう。
- 礼拝では、讃美歌を歌い、祈ります。これらは神への信頼を表し、また神の恵みに応えて感謝を捧げるものです。
- 礼拝では、自分自身をささげて神に従う献身のしるしとして、献金を捧げます。

今は、献身のしるしとして捧げる事は難しいと感じる方が、神への感謝のしるしとして捧げることもまた礼拝に相応しいことです。人の目や金額の大小を思わず、心のままにお捧げ下さることは、神と人ともに仕えて生きる新しい歩みの第一歩となるはずです。



←礼拝ライブはフェイスブックから

週報はホームページにも掲載→



礼拝 毎日曜午前10:10より
日曜学校 毎日曜午前9:30より
祈り会 毎水曜午前10:30より
午後6:30より(今週は6:00より)

*キリスト教Q&A, 教会の歴史講座など随時
*牧師との面談を希望される方はご連絡下さい。



週報

2023. 11. 19.

イエスは言われた。「わたしについてモーセの律法と預言者の書と詩編に書いてある事柄は、必ずすべて実現する。これこそ、まだあなたがたと一緒にいたころ、言っておいたことである。」そしてイエスは、聖書を悟らせるために彼らの心の目を開いて、言われた。「次のように書いてある。『メシアは苦しみをうけ、三日目に死者の中から復活する。ああ、神の富と知恵と知識のなんと深いことか。だれが、神の定めを究め尽くし、神の道を理解し尽くせよう。また、罪の赦しを得させる悔い改めが、その名によってあらゆる国の人々に宣べ伝えられる』と。エルサレムから始めて、あなたがたはこれらのことの証人となる。わたしは、父が約束されたものをあなたがたに送る。高い所からの力に覆われるまでは、都にとどまっていなさい。」

(ルカ 24: 44—49)

日本キリスト教会

札幌豊平教会

送金には、郵便局から振替口座をご利用ください。振替：02790-7-9082

口座名義：日本キリスト教会札幌豊平教会

〒062-0906 札幌市豊平区豊平6条3丁目5-15
電話 090-8863-7316

新メール contactch@ccj-toyohira.church

新HP <https://ccj-toyohira.church>



2023年11月19日 No.47

聖霊降臨後第25主日礼拝

司式 長老武藏 学

招きの言葉：出エジプト記3：14

■神はモーセに、「わたしはある。わたしはあるという者だ」と言われ、また、「イスラエルの人々にこう言うがよい。『わたしはある』という方がわたしをあなたに遣わされたのだと。」

奏楽 ハートマン純子

讃美歌 21-26

聖書 使徒言行録26：22～25 (新p266)

祈り

説教 「理にかなうこと」 牧師 稲生義裕

讃美歌 21-223 (1,4,7節)

聖餐

讃美歌 21-411 (1,2,3節)

信仰告白 使徒信条 (裏面に)

献金

主の祈り (裏面に)

頌栄 21-24

祝祷

アーメン三唱

後奏 (聴いた御言葉と派遣されて行く者としての理想を覚えて、各自黙禱を)

きょうの聖書

22ところで、私は神からの助けを今日までいただいて、固く立ち、小さな者にも大きな者にも証しをしてきましたが、預言者たちやモーセが必ず起こると語ったこと以外には、何一つ述べて

いません。

23つまり私は、メシアが苦しみを受け、また、死者の中から最初に復活して、民にも異邦人にも光を語り告げることになると述べたのです。」

24パウロがこう弁明していると、フェストゥスは大声で言った。「パウロ、お前は頭がおかしい。学問のしすぎで、おかしくなったのだ。」

25パウロは言った。「フェストゥス閣下、わたしは頭がおかしいわけではありません。真実で理にかなったことを話しているのです。」

—2023年2月5日総会にて決議—
«2023年度主題» 『他者のために、地域と共に』
聖書 申命記6:4～5/使徒言行録2:43～47

礼拝後 高校生上の集い 各団体会会

今週の集い

- ・13日(月) おしゃべり手芸サロン(冬休み入ります)
13:00～16:00 秋の公開教職者会(琴似教会にて)
- ・21日(火)10:00 ニット・リフォームG
- ・22日(水)10:00 ご近所さんとの健康作りの会
10:30 祈り会 I /18:00 II (LINE 参加可能)
12:30 子どもミュージカル・リハーサル
- ・23日(木) 9:30～/11:00～ガンバルーン体操教室
10:00 弁当の仕込み、食材受け取り
(10:30～11:00 移動スーパー「とくし丸」来訪)
11:00～15:30 第54回靖国神社問題北海道キリスト教連絡会議(クリスチャンセンター2Fホール)
- ・24日(金)9:00 弁当準備(12:00 路上・札バブ・
聖公会にて、12:30 豊平教会・薄野にて手渡し)

牧師の予定 (上記以外)

- ・25日(土)15:00～20:00 演奏家・手作り品作業対応

次主日の予告 (2023年11月26日)

礼拝 聖霊降臨後第25主日礼拝 (ライブ配信)
聖書 使徒言行録26：26～32 (新p267)

説教 「沈黙と饒舌」

讃美歌 21-26, 223(1,4,7節), 411(1,2,3節), 24

司式：長老：大和田眞理子 奏楽：伊藤むつみ

礼拝後 高校生以上の集い 14:00 東部四教会協議会

報告

- ・12日(日)礼拝出席25, 子ども0, 幼児0,
礼拝献金 ¥16,910 高校生以上の集い:大掃除休
- ・15日(水) 祈り会 I : 5名/II : 1名
- ・17日(金)とよひら食堂:340食(教会97, 札バブ95,
聖公70, 大通23, 薄野35, 配達4, ボラ16 (16食))

お知らせ

- *明日(月)13:00～16:00 秋の公開教職者会
「これからの中会の共同牧会を目指して」～中会の現状・長老の立場から～ 札幌琴似教会にて
どなたも御自由に参加できます。
- *11月23日(木)11:00～15:30(クリスチャンセンター2F)
第54回靖国神社問題北海道キリスト教連絡会議
「日本基督教会における未決の戦争責任について考える—私たち神の前で過去の在籍と現在の課題を問い直す必要に迫られている—」講師:小塩海平(東京告白教会長老・日本キリスト教会靖国問題特別委員会委員長・東京農大教授) 参加費500円
講演(13:30～15:30)はzoomでの視聴できます。
- *11月26日(日)札幌東部四教会協議会(白石教会にて)
- *11月27日(月)7:30 朝ごはん弁当

第2弾 夕張の地域医療を考える集い
12月2日(土)14:00～16:00 於:夕張教会
I 「子どもたちの健康と将来」 (夕張市鹿の谷)
前澤政次 (全夕張市立診療所所長・北海道大学名誉教授)
II 「旅立ちの詩—最後をどう迎え、どう送る?」
武藏学 (前天使大学学長・北海道大学名誉教授)
夕張教会の地域に対する取り組みに連なりしよう。